

パリ五輪でさらなる活躍が期待される
阿部詩選手、藤波朱理選手。
私たちがそれぞれの目標に向けて
力強く一歩を踏み出そう。



日本体

體
育
大
学

大学

次なる高みへ



特集 ■ 学長・副学長・役職者メッセージ — 1

特集 ■ スペシャル対談 — 9

トップアスリートが語る「競技・夢・プライベート」
阿部詩(柔道) × 藤波朱理(レスリング)

日体大のキャリアサポート — 15

学生支援センターで万全の対策を！「面接練習道場」

令和5年度 入学試験結果／役職者一覧 — 17

news & topics — 19





友人、社会、異文化、

そしてスポーツとの関わりを日体大で広げてほしい

いししい たかのり
第13代学長
石井 隆憲

新入生の皆さん、晴れて本日より日体大の一員となりました。おめでとうございます。これからの4年間、とてもエキサイティングな日々が待っていると思います。楽しみにしてください。

在校生の皆さんには、感染症対策のためとはいえ、これまで実に様々な協力をいただけてきました。ここにあらためて感謝いたします。

さて、いよいよ本年度より大学はコロナ前のように授業、クラブ活動などを通常通り行っていく予定です。日体大は「身体にまつわる文化と科学の総合大学」であり、「身体を通して、感じ、学び、考え、伝える」といった学問スタイルを歴史的に志向してきた大学です。身体で知ること、つまり、「できる」ようになることは、頭でわかることとは別次元での理解の形態となるわけですから、実技、実習といった科目が本学の授業実践の中心に位置づくこととなります。しかし、これだけだと単なる経験主義で終わっ

てしまいます。こうした経験を論理的に支えるのが講義科目です。私たちが行う身体活動や理論的に説明したり、身体内部で起こっている変化を可視化したり、あるいは私たちの活動そのものが社会や人間にもたらす意味などを知識として知り、それを身体を通して理解したことで連動させることで、経験が科学的知見によって説明できることになるわけです。つまり実技科目、実習科目と講義科目との関係は、大福のようなもので、餡子と餅の関係にあると言えるでしょう。このようなことを意識しながら、大学での授業に臨んでもらえると、次々に新しい発見があるのではないかと思います。

大学生の時代だからこそ、できること、やってもらいたいことがあります。一つ目は、積極的に人とかかわりを持って、友人を作り、交流を広げることです。できることなら日本以外の異文化交流を経験すると、モノの見方や考

え方は大きく変わります。二つ目は、やはり日体大に籍があるからには、何らかの形でスポーツと触れ合い、できることなら学友会のクラブで、とことんスポーツに打ち込んだり、さすがにそこまではできないというのであれば、できる範囲でスポーツと関わり合いを持つことをおすすめします。身体を通して学ぶということは、身体がモノを理解するための感覚器官になるということです。この感覚機能を高めることで、多くのことが吸収できるからです。三つ目に、

授業には積極的に出席してください。授業料を履修科目数で割り、それをさらに15回の授業回数で割ると、おそらく、皆さんが同じ時間アルバイトしてもヘイしない金額になると思います。そのように考えると、しっかりと授業料に見合った知識や技術を身に着ける方が得策であることがわかります。しかしそれよりも、もしかすると大学時代が人生で最後の授業を受け

●Profile 石井 隆憲(いしい たかのり)
 ①日本体育大学大学院体育学研究科修士課程修了(S60.3) / ②博士(社会学)東洋大学(H10.3) / ③NPO法人日本チンロン連盟代表理事、元日本スポーツ人類学会会長。チャンマー・スポーツ省客員研究員(H11.4~H12.3、H16.4~H17.3)としてミャンマーに赴き調査活動に携わる。 / ④剣道部でしたが剣道では芽が出ず、研究の道を志しました。そして私自身の生き方を変える「スポーツ人類学」という学問に出会いました。 / ⑤ミャンマーの伝統スポーツ、チンロンです。リフティングのようにボールを蹴ってパフォーマンスを競い合うスポーツです。私は日本代表の監督も務めており、国内でのさらなる普及を目指しています。

Fight Ones Way (自らを切り拓け!)

副学長(企画・管理・運営担当)

水野 増彦



●Profile 水野 増彦(みずの ますひこ)

①日本体育大学体育学部体育学科(S58.3)／②体育学士／③日本体育学会、日本コーチング学会、日本陸上競技連盟強化委員(障害部長)歴任、関東学生陸上競技連盟評議員、文部科学大臣賞(H13/H15)、日本学生陸上競技連盟指導者功労賞(S63)、関東学生陸上競技連盟指導者功労賞(S63/H13/H15)／④陸上競技部で仲間と共に練習に励んでいました。卒業後2年目の助手時代に日本選手権で優勝し競技人生最高の時を迎えました。／⑤最近は地域貢献事業として地域の子供たちの陸上教室で楽しく行っています。観葉植物や花を育てながら成長を見守るのも楽しみです。

今日のスマートフォンやパソコンと繋がった高度な情報ネットワーク社会は、さらに新しい価値と融合して、「Society 5.0」の社会に向かっているとされています。最近のスポーツ界を一瞥してみても、AIとロボット、ビックデータを活用した著しい技術革新がスポーツ現場に変化を与えています。それは情報リテラシーとも関係し、日体大の持続可能な発展に向けて積極的に活かしていかなければならないと思っっています。

体育・スポーツの総合大学化を目指す日体大はこうした社会変化をしっかりと見据えて、さらに改革前進に取り組んでいかなければなりません。大学・学部の使命と役割、保健体育

教員と健康・スポーツ指導者の育成に留まらず、会社や事業を創り出す起業「力」を養うアントレプレナーシップ教育はこれからの日体大の発展に不可欠と思っっています。

日体大の校風は校歌に謳われる気質・能力(質実剛健、知徳兼備、団結和協、体育奉公)を兼ね備えた逞しい体と心をもった「私(人間)」の形成にあります。それには自らが実践を通して学び、考える力を身につけ、主体的・自発的に行動できるように努めてください。

また、大学生活で出会った「仲間」、「先輩」、「後輩」の人たちはこれからの皆さんにとって大きな人生の財産になります。大事にして下さい。そして、大いに挑戦してください。

元気で活気のある 新たな日体大を創造しよう

副学長(教学・学生生活担当)

八木沢 誠



●Profile 八木沢 誠(やぎざわ まこと)

①日本体育大学大学院体育科学研究科(H2.3)／②修士(体育学)／③日本体育・スポーツ・健康学会、日本武道学会、スポーツ史学会、日本応用心理学会、日本運動・スポーツ科学学会、(一財)全日本学校剣道連盟常任理事、関東学生剣道連盟常任幹事、剣道教士八段／④大学入学と同時に剣道部に入部しました。当時は230名を超える部員があり、秋田から出てきた田舎侍はその多さに面食らってしまいました。同じ釜の飯を食った先輩・同級生・後輩たちとの縁はかけがえのない大切な財産となりました。／⑤掃除と園芸。最近季節ごとに咲く花を育てることが楽しみです。草花の生命力に驚き、力をもらっています。

2020年1月から始まった新型コロナウイルス感染症もこのところ減少傾向が続ぎ、私たちの生活も少しずつコロナ禍前に戻りつつあります。この間私たちは様々な制約を受けて生活してきましたが、特に教育機関においては試行錯誤の繰り返しでした。オンライン、オンデマンド、それまであまり耳にすることの無かった響きも今では普通に理解することができるようになり、同じ場所にいなくても同じ時間が共有できるようになりました。このようなシステムはコロナ禍によって一気に10年は進んだとさえ言われています。しかし本学は理論と実践を伴う授業科目が各学部とも多く配置されています。頭では理解できてはいるものの実践

が伴わないのでは真に学んだという事にはなりません。しかし今年には「対面授業」を原則としています。皆さん一人一人の顔を見ながら、表情を見ながらの授業や実習、そして多くの友人に囲まれた学生生活。以前できていた事も元通りにすることはできないかもしれませんが、目が合ったらまずは元気な声で挨拶を交わしてみてください。そして学生・教職員で一体となり、元気で活気のある新たな日体大を創造していきましょう。



将来に向け積極的にチャレンジを

体育学部 健康学科 学科長

よこやま じゅんいち
横山 順一

◆日体生に望むこと：さまざまなことにチャレンジし、有意義な学生生活を送ってもらいたいと思います。大学での4年間は、自分の未来を切り拓いていくための貴重な時間になります。大学生としての自覚も持って年齢相応の言動や所作を身につけるとともに、国内外の社会情勢をしっかりと捉えながら積極的に自分の将来について考える機会を得ましょう。日体大には皆さんの学生生活を充実させるための環境が揃っていますので、十分に活用してください。

●Profile 横山 順一(よこやまじゅんいち)

①日本体育大学体育学部(S61.3)／弘前大学大学院医学研究科(R3.3)／②博士(医学)／③日本老年社会学会、日本社会福祉学会、日本在宅ケア学会、日本応用老年学会、せたがや福祉区民学会(理事)、体力・栄養・免疫学会／④陸上競技部の中距離ブロックに所属。4年間の様々な経験が社会人になってから大いに役立ちました。／⑤釣り・キャンプ・料理・読書。休日に仲間たちと楽しむ趣味の時間は、次の仕事へと向かう原動力になっています。



4年間の日々の行動を大切に

体育学部 体育学科 学科長

おおもと ようじ
大本 洋嗣

◆日体生に望むこと：4年間は瞬間に過ぎてしまいます。充実した学生生活を送るためには時間の使い方が重要です。体育学科はスポーツ、健康のスペシャリストを目指すために、自らの目標に向かって挑戦できる場所です。授業はもちろんのこと、クラブなどにも積極的に参加し多くの経験を重ねてください。卒業する時に素晴らしい4年間を過ごしたと思えるかどうかは皆さんの日々の行動にかかっています。頑張ってください。

●Profile 大本 洋嗣(おおもとようじ)

①日本体育大学大学院体育学研究科(H5.3)／②修士(体育学)／③日本水泳連盟水球委員会テクニカルディレクター、JOCナショナルヘッドコーチ、JOC強化スタッフ、リオ五輪、東京五輪水球男子日本代表監督／④水泳部水球ブロックに所属し1年時より日本代表に選ばれ競技漬けの日々でした。／⑤学生時代から数えきれないほど海外に遠征しているので、競技だけではなくその土地の文化や食事に触れ合うことが楽しみです。



スポーツへの期待に応える人材に

体育学部 学部長

の い しんご
野井 真吾

◆日体生に望むこと：Society 5.0(超スマート社会)とされる社会では、いまほど身体活動が必要なくなると思うかもしれません。ただ、ヒトは動物です。動かなければヒトにも人間にもなりません。また、ヒトは人間でもあります。人間は家族や仲間と群れながら進化してきました。そう考えると、動くこと、群れることを制限してしまうような時代にこそ、体育・スポーツ・身体活動への期待はますます大きくなると思います。そのような社会的要請に応えられる日体生になってください。

●Profile 野井 真吾(のいしんご)

①日本体育大学体育学部(H3.3)／日本体育大学体育科学研究科(H14.3)／②博士(体育科学)／③日本体育・スポーツ・健康学会、日本学校保健学会(代議員)、日本教育保健学会(常任理事)、日本幼少児健康教育学会(副理事長)、子どものからだと心・連絡会議(議長)等／④学生時代は学友会サッカー部に所属し、練習がある日もない日も、四六時中サッカー部の友だちと一緒にいました。自慢できるような競技実績は何一つ残せなかったものの、かけがえのない思い出になっています。／⑤日ごろは、子どもの“からだ”にこだわった研究活動に従事しています。そのため、子どもの“からだ”については、おおよそんなどことでも興味があります。



言語の学習を通して豊かな教養を

スポーツ文化学部
スポーツ国際学科 学科長

やまぐち かずゆき

山口 和之

◆日体生に望むこと：日本の大学は国内だけでなく世界に目を向ける必要がこれまで以上にあります。国内基準と共にグローバルスタンダードを視野に入れながら行動する必要があり、その際コミュニケーション手段として必要な外国語、多くの場合は英語を習得することが必要になります。ただし、外国語以上に日本語をしっかり身に付けることを忘れずに生活してください。日本語の力を高め、豊かな教養を身に付けることを常に意識してください。

●Profile 山口 和之(やまぐち かずゆき)

①明治学院大学文学部英文学科(H4.3)／ニューメキシコ大学大学院言語学博士課程(H17.5)／②博士(言語学)／③シルフェ会、日本言語学会、日本認知言語学会、日本語学会、JACET、GEN TEFL／④洋画好きの父の影響から外国語に興味を抱きました。そのため?大学では英語学を、米国の大学院では言語学を研究。／⑤外国語学習、映画鑑賞、散歩など。



学科の学びを通して日々精進を

スポーツ文化学部
武道教育学科 学科長

やまもと ようすけ

山本 洋祐

◆日体生に望むこと：柔道の創始者嘉納師範は、精力善用、相助相讓、自他共栄を教育の柱に掲げ、目標達成に向けて心身の力を有効に活用し、努力する。その過程で生じる対立や衝突を避け、他者を尊重し、譲る心を持つことが共に繁栄する道であると説かれています。武道教育学科の学びを通して自分を奮い立たせる強い精神力、想定外の状況に対応出来る判断力等、社会で生き抜く力が身につくように日々精進してください。

●Profile 山本 洋祐(やまもと ようすけ)

①日本体育大学体育学部武道学科卒業(S57.3)／②弘前大学 博士(医学)／③全日本柔道連盟男子強化委員(H28.4～現在に至る)、ソウルオリンピック65kg銅メダル(S63.9)／④4年間合宿所で寝食を共にした同級生は、一生の宝である。40年以上、時は経つが変わらぬ関係である。／⑤ゴルフ



新たな課題に挑戦する人材に

スポーツ文化学部 学部長

おかで よしのり

岡出 美則

◆日体生に望むこと：2000年を境に、スポーツは国際的な課題や社会的な課題解決に向けた効果的なツールであるとの認識が、国際社会で共有されるようになりました。そのため、ユネスコや国連、日本政府、企業、NPO等が実に多様な活動を展開しています。皆さんには自分の可能性を高く評価し、スポーツを通じた社会的課題の解決に向けて国際社会や日本国内で新たな課題に挑戦する人材に育ってほしいと考えています。

●Profile 岡出 美則(おかで よしのり)

①奈良教育大学教育学部小学校教員養成課程(S55.3)／筑波大学大学院修士課程体育研究科体育方法学専攻(S57.3)／②博士(教育学)／③日本体育学会(副会長)、日本スポーツ教育学会(副会長)、日本体育学会学会賞④大学時代は、大阪から奈良に通っていました。3年生以降、ドイツ語学校にも通い始めました。大学院時代には、資料を確認するために筑波から日本体育大学の図書館にも来ていました。／⑤人に会うことが好きです。以前はドイツによく行きましたが、最近、韓国、中国、カンボジア、ミャンマー、インドネシア、シンガポール、香港、インド、タイとアジアの知り合いが増えました。



妥協することなく追求してほしい

スポーツマネジメント学部
スポーツライフマネジメント学科 学科長

こいずみ かずし
小泉 和史

◆日体生に望むこと：人間愛に基づき、限りある生命をいかに充実させるかが最重要です。そのためには、勉学、部活動、遊びなど、何事も体当たりで妥協することなく突き詰めてほしいと思います。そのテーマは、無限にあり、日体生の活力あるパワーがあれば、何でも取り組むことができます。その際は、「自己管理」、「ボディ愛」、「チーム愛」、「日体愛」を理解したうえで、行動してほしいものです。日体生全員の飛躍を期待するとともに応援しています。

●Profile 小泉 和史(こいずみ かずし)

①日本体育大学体育学部(H2.3)/日本体育大学大学院体育科学研究科(H16.3)/東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科(R2.9)/②博士(海洋科学)/③日本水中スポーツ連盟(副会長)、日本海洋人間学会(理事)、日本野外教育学会、日本水中スポーツ学会、日本体育・スポーツ・健康学会など/④ゼミ活動(海洋ゼミ)やサークル活動(アクアスポーツ)において、スクーバダイビングを主としてサイパン、伊豆、八丈島など先輩、同期、後輩の仲間とともに楽しんでました。/⑤国内、海外を問わず、海、河川、湖沼の自然環境や温泉、飲料水などの「水」全般に関することに興味があります。



不易流行の姿勢で果敢に挑戦を

スポーツマネジメント学部
スポーツマネジメント学科 学科長

あおやなぎ とおる
青柳 徹

◆日体生に望むこと：長い歴史と伝統を誇る日体大において、スポーツマネジメント学部は新しい学部であることから、これまでに諸先輩たちが築き上げてきた伝統を重んじながらも新しいことへ挑戦することが求められます。日体大の強みを最大限に活かしながら、多様化する文化・スポーツの変化を捉え、最新のトレンドを追求することによって社会のニーズに応えられる人材となるために在学中は不易流行の姿勢で学業などへ貪欲に取り組んで欲しいです。

●Profile 青柳 徹(あおやなぎ とおる)

①日本体育大学体育学部(H3.3)/筑波大学大学院修士課程体育研究科コーチ学専攻修了(H15.7)/②修士(体育学)/③日本氷上スポーツ学会(理事)、日本学生氷上競技連盟(副会長)、日本スケート連盟ナショナルコーチ、文部科学省スポーツ功労者顕彰(H17/H26)/④辛いことも笑いに変わって、苦楽を共有したスケート部の同期と過ごしたことの全てが思い出であり、人生の財産となっています。そして今も一生の友です。/⑤将棋観戦です。特に対局後の感想戦を見聞きしている時間はプロ棋士の思考に触れることのできる貴重なときです。また、最近は時間の許す限りサウナに入っています。



経験を積むため現場に出てみよう

スポーツマネジメント学部 学部長

さいとう たかし
齊藤 隆志

◆日体生に望むこと：AIが人間の知能を超える日は近いと言われています。わからないことはスマホに尋ねれば何でも答えてくれます。しかし実社会での体験、それに伴うわくわくする気持ちや苦勞した思い出などをAIは教えてくれません。ぜひスポーツ指導、ボランティアやマネジメントなどのいろいろな経験のために現場に出てみましょう。学生時代の現場経験はAIでもかなわないみなさんの本当の力となるはずです。

●Profile 齊藤 隆志(さいとう たかし)

①筑波大学体育専門学群(S63.3)/筑波大学大学院修士課程体育研究科(H2.3)/②体育学修士/③日本体育・スポーツ・健康学会、日本体育・スポーツ経営学会、日本スポーツ産業学会、日本体育・スポーツ政策学会、日本スポーツ協会総合企画委員会/SJ編集部/④陸上競技部に所属し、2・3年生時に2年間ブロック長として部員をまとめ練習メニューを企画・立案していました。チーム成果を出すために創意工夫する貴重な経験ができました。/⑤アニメやコミックが趣味です。最近では「THE FIRST SLAM DUNK」を映画館で鑑賞して大変感動しました。わたしは仙道君のファンです。

次
な
る
高
み
へ



児童スポーツ教育学部
児童スポーツ教育学科 学科長

なかじま りゅういち

中島 龍一

◆日体生に望むこと：日体生には「目標を定めたらそれに向かって調整し、成し遂げる力がある」ことを、授業や様々な活動を通して強く感じます。これはスポーツを通して培った力でもあるのかなと思います。また大切な生活基盤要素である「明るく元気」なことも、日体生の素晴らしい力だと思っています。この「日体力」を学生生活の中で更に熟成させ、人を思いやる気持ちを大切に、社会に出た時にリーダーシップを取れる人間に成長して欲しいと思います。

●Profile 中島 龍一(なかじま りゅういち)

①武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ/専攻(S61.3)/武蔵野音楽大学大学院音楽研究科ピアノ/専攻(H1.3)/②芸術学修士/③全国大学音楽教育学会(理事)、日本音楽教育学会、日本童謡協会(作曲会員)/④「練習≠レッスン」の日々でした。厳しい教官でした。ピアノも体育会系なんです!(笑)そんな中でも学生生活をエンジョイしていました。今も毎日指を鍛え、練習しています!/⑤28日間日記をつけています。スポーツ観戦が好きです。特に高校野球!ガムシャラで真っ直ぐなプレーにパワーをもらっています。特技は、即寝られてパツと起きられること。

リ
ー
ダ
ー
シ
ッ
プ
を
取
れ
る
人
間
に



児童スポーツ教育学部 学部長

すなが みかこ

須永 美歌子

◆日体生に望むこと：日体大生は、真面目で純粋、そしてひたむきに努力する才能に優れています。その才能はスポーツだけでなく、様々なところで活かすことができるでしょう。大学生時代の過ごし方は、その後の社会人生活にも影響を与えます。多様な人と交流し、積極的に学び、考え、視野を広げていただきたいです。自分の可能性を信じ、高い志をもって色々なことにチャレンジしていただきたいです。

●Profile 須永 美歌子(すなが みかこ)

①日本体育大学大学院体育科学研究科(H10.3)/②博士(医学)/③日本体力医学会(理事)、日本トレーニング科学会(会長)、日本オリンピック委員会強化スタッフ、日本陸上競技連盟科学委員会委員/④陸上競技部に所属し、合宿所生活を送っていました。一方で、大学院生の実験を手伝うなど、研究活動にも取り組んでいました。部活動・ゼミ活動の両方ともすごく楽しくて充実した毎日でした。/⑤これといった趣味はありませんが、人と話をすることが好きです。様々な事柄に対する考えを聞くと、多くのことに気づかされます。学生さんともたくさんお話する機会を作りたいです。

自
分
を
信
じ
て
様
々
な
チ
ャ
レ
ン
ジ
を





救急救命士の為に真の教育を追求

保健医療学部 救急医療学科 学科長

おがわ さと お
小川 理郎

◆日体生に望むこと：常に社会的な礼儀と自分の支持者からの感謝の気持ちを決して忘れずに、スポーツと勉強の両立を望みます。教員と自分を信頼して前を向いて自己成長のために学業・実習・諸活動に取り組んで下さい。救急救命士は人の命とその家族を救い、社会で困窮した人のために、利他の精神を持って働く素晴らしい職種です。危急の人々を救えば、永遠に消失しない誇らしい満足感が待っています。救急医療の知識は生涯にわたって使えます。

●Profile 小川 理郎(おがわさとお)

①日本医科大学大学院医学研究科／②医学博士／③日本医科大学関連施設で救急医療災害医療などに従事。専門分野は病院前医療(EMS)、重症多発外傷と多臓器障害(重篤病態)の診療と治療、救急災害医学教育、研究分野は心肺脳蘇生と脳循環代謝。日本外科学会 日本救急医学会 指導医・専門医 評議員 など／④大学時代は苦学生ですべてに必死の毎日でした。母や多くの方々の愛情に恵まれて真に人に優しくなれました。／⑤スポーツ・音楽鑑賞。熱烈巨人ファン。星を顧る大の宇宙好き、海好きscuba diving、動物と魚の餌やり。医師になって以来趣味がつぶれて、日々の診療での勉強と研究、教育指導が趣味に。



体育・健康・医療・福祉に新風を

保健医療学部 整復医療学科 学科長

くぼやま かずひこ
久保山 和彦

◆日体生に望むこと：「柔道整復術」は、柔術家が用いていた「活法・接骨術」が起源となる医術です。大正期において接骨術は活法から分岐して「柔道整復術」となりました。日体生の皆さん、身体活動や競技を通じて得た「実践的知識」を基に、柔道整復の知識を重ね合わせて、国内外の体育・健康・医療・福祉などの分野に向けて、これまでにない新たな風を吹き込むことができるように挑戦してください。

●Profile 久保山 和彦(くぼやまかずひこ)

①日本体育大学体育学部武道学科(S61.3)／日体柔整専門学校/放送大学大学院文化科学研究科／②修士(学術)／博士(体育科学)／③日本体育学会、日本武道学会、日本柔道整復接骨医学会、日本医学教育学会、日本疫学会、日本体力医学会、日本登山医学会／④星は日体大柔道部で柔道を学び、夜は(現)日体医療専門学校で柔道整復術を学びました。日々「活法・活法」の修得に没頭しました。／⑤古今東西の「人間」に関わる社会・文化情報を把握することで「日本人とは、...」を問うております。常に体験を先行させた「実践知」を集積しています。



力を合わせ日体大に更なる輝きを

保健医療学部 学部長

なかざと こういち
中里 浩一

◆日体生に望むこと：体育・スポーツ界を中心に華々しい成果に彩られた長い歴史を持つ日体大ですが、その栄光を作ってきたのは学生の皆様ひとりひとりです。そして日体大の更なる輝きに火をともしるのは在学学生、そして新入生の皆様に他なりません。他大学の追従を許さない日本一の環境はそれぞれの夢に向かって挑戦するにはうってつけです。卒業時に大きな成長、かけがえのない友、ゆるぎない学力が得られ「最高の学生生活だった」と思えるような環境づくりを心がけていきたいと思っています。

●Profile 中里 浩一(なかざとこういち)

①東京大学教養学部基礎科学科第一(H4.3)／東京大学大学院総合文化研究科(H10.3)／②博士(学術)／③日本体力医学会(理事)、日本運動生理学会(理事)／④学部時代は友人と車中泊をしながら北海道旅行をしたりオートバイで日本中をツーリングしたりしたのがいい思い出です。大学院以降の思い出は全て研究活動、とりわけ指導教員の先生をはじめとする研究室の皆様との昼夜を問わないディスカッションです。／⑤魚釣りや答えるようにしています。

日体大を 極める

Episode 9

日体大と美

スポーツというと強さ、速さが連想されるがそれだけではない。スポーツは「美」の追求でもある。古来より、スポーツと芸術は密接な関係にある。現代においては、会場施設、開閉会式等のセレモニーにおいても、芸術性がいっそう問われるようになった。

スポーツを学ぶ学生たちには感性を磨き、想像力を盛んにし、一流の美意識を身につけてもらいたい。この趣旨のもと、日体大のキャンパスには、わが国を代表する名だたる彫刻家の大ブロンズ像7点をはじめ、彫刻や絵画、タペストリーなど数多くの芸術作品が設置されている。松浪健四郎理事長の命名による「美の館」である。

東京・世田谷キャンパス教育研究棟の中に入ると文化勲章受章者・中村晋也氏作の「EOS」の像が来校者を迎えてくれる。曙の女神であるEOS神は光の玉を持ち、闇の世界を照らし、勝利し続けたという神話がモチーフ。躍動感あふれる名馬が、古代ギリシャのオリンピック種目であった戦車競走の戦車を全力疾走で引き、古代ギリシャのEOS神の存在感を際立たせている。さらに、聖なる面持ちで一日の平穩を祈る「朝の祈り」、表現力の重要さを謳い、リズムカルな躍動感が伝わってくる「萌えるリズム」、家族愛、友情の大切さと、団結と協の精神を教えてくれる「姉妹」（いずれも中村晋也氏作）のブロンズ像など、あたかも美術館を歩いているような空間である。

スポーツも芸術も人の営みである。いかに生きるべきか。幸せとはなにか。作品の前でひととき足を止め、スポーツのもつ意味や本質について思索に耽ってみたい。



EOS (エオス)



朝の祈り



萌えるリズム



姉妹

真理探究のスタートラインに



大学院研究科長代表

せきね まさみ
関根 正美

◆日体生に望むこと：真理を探究することは人間に与えられた大きな希望の一つです。大学の学部・大学院で競技生活、授業、日々の勉強の中で体育・スポーツ(とは限りませんが)の「謎」に出会ったら真理探究のスタートラインに立っています。それは教員・学生、上級生・下級生関係なく誰にでも平等に訪れます。体育・スポーツ・健康の世界は未だ謎だらけで、それらは私たちによって解明されるのを待っています。この大学で、日体生の皆さんが謎に出会えますように。

●Profile 関根 正美(せきね まさみ)

①早稲田大学第二文学部西洋文化専修(S63)／筑波大学大学院体育科学研究科体育科学専攻(H8)／②博士(体育科学)／③日本体育・スポーツ健康学会、日本体育・スポーツ哲学会(会長)、日本ヤスバース協会(理事)、International Association for the Philosophy of Sport／④他大学でしたが卓球部に所属し練習の毎日でした。4年生の春リーグで4季連続最下位を脱した時と4年秋で全日本の予選を初めて通過した時の嬉しさは今でも忘れません。／⑤旅行などで訪れた街の本屋に入り、記念に何か1冊買うことを楽しみにしています。日本語の本でも外国語の本でも、ページをめくっていると街の記憶が甦ってきます。

東京2020オリンピック金メダリスト阿部詩選手。パリ2024への期待が高まる藤波朱理選手。両選手は競技は違っても、一緒に食事に出かけることも多い仲の良い関係とか。トップアスリートという雲の上の存在に思いがちですが、目標への向き合い方、逆境やプレッシャーの乗り越え方は、誰でも共感できることです。そして、大学生活を充実させる秘訣は、日々やるべきことにひたむきに取り組むこと。両選手のイキイキとしたトークから、大学4年間を輝かせるヒントを見つけてみましょう。

も広がる



入学して1年、技術、人間性ともに
良い経験になっています

藤波 朱理

体育学部2年 レスリング

プロフィール／藤波 朱理(ふじなみ・あかり)
三重県四日市市出身。父・兄(勇飛選手)の影響でレスリングを始める。
2017年9月(中2)から続く公式戦連勝116を継続中。(2023.3.24時点)
パリオリンピック日本代表の最有力候補。

<高校以降の主な戦績>

- 2019年 インターハイ 53kg級 優勝
- 2019年 クリッパン女子国際大会(カデット) 53kg級 優勝
- 2019年 ジュニアクイーンズカップ(カデット) 53kg級 優勝
- 2019年 全日本女子オープン選手権(高校生) 53kg級 優勝
- 2020年 クリッパン女子国際大会(カデット) 53kg級 優勝
- 2020年 全日本選手権 53kg級 優勝
- 2021年 インターハイ 53kg級 優勝
- 2021年 ジュニアクイーンズカップ(ジュニア) 53kg級 優勝
- 2021年 世界選手権 53kg級 優勝
- 2021年 全日本選手権 53kg級 優勝
- 2021年 全日本選抜選手権 53kg級 優勝
- 2022年 アジア選手権 53kg級 優勝
- 2022年 ジュニアクイーンズカップ(U20) 53kg級 優勝
- 2022年 全日本学生選手権 55kg級 優勝
- 2022年 全日本選手権 53kg級 優勝
- 2022年 全日本選抜選手権 53kg級 優勝
- 2023年 ザグレブ・オープン 53kg級 優勝

コロナ禍でもポジティブに

・お二人が親しくなったきっかけは？

阿部：大学(東京・世田谷キャンパス)のスポーツ棟の三階でエレベーターに乗ろうと思ったら、すごい勢いで走ってくる人がいて、私の目の前に立っと思ったたら「レスリング部二年、藤波朱理ですー」って言うてきたのが朱理ちゃんとの最初の出会いです。それがすごく印象的でした。しっかりと挨拶してきてくれたのを覚えていています。

藤波：けっして待ち伏せていたわけではないですよ(笑)。大会などで遠くから一方的に詩さんを見ていたこともあって前からファンでした。でも直接お話ししたのはそのときが初めてだったと思います。

・阿部さんは四年間、藤波さんは二年間を振り返り、どのような大学生活でしたか？

藤波：高校三年生のときに世界選手権で優勝し、二連覇を目標に入学してきたのですが、ケガのために2022年は出場できませんでした。「結果を残す」という思い描いていた通りの一年間を過ごせませんでした。とても良い経験にはなりませんでした。その経験を生かし、今年こそ必ず世界選手権で優勝したいです。

阿部：一年生のときは授業数が多くて大変でしたが、そのぶんたくさん学ぶことができたり、いろいろな友だちと一緒に授業を受けられたり、実技も含めて楽しく取り組めました。練習に関してはトレーニングもしていたので、思い描いていた通りの大学生活を送ることができた気がします。ただ二・三年生は「コロナ禍でほとんど大学に通えない状況だったので、その二年間はちょっと悔しいというか悲しかったですね。

夢や目標にひたむきだから チャンスも、仲間との出会い

友だちと一緒に、授業に
楽しく取り組むことができました

阿部 詩

スポーツ文化学部 2023年3月卒 柔道

プロフィール/阿部 詩(あべ・うた)

兵庫県神戸市出身。兄(一三選手)の影響で柔道始める。東京オリンピックでは女子52kg級に出場し、兄妹で一緒に金メダルを獲得するという幼い頃からの夢を実現した。

<高校以降の主な戦績>

2017年 グランプリ デュッセルドルフ 52kg級 優勝
2017年 世界ジュニア選手権大会 52kg級 優勝
2017年 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 52kg級 優勝
2017年 グランドスラム 東京 52kg級 優勝
2018年 グランドスラム パリ 52kg級 優勝
2018年 グランプリ フフホト 52kg級 優勝
2018年 バクー世界柔道選手権大会 52kg級 優勝
2018年 グランドスラム 大阪 52kg級 優勝
2019年 グランプリ フフホト 52kg級 優勝
2019年 世界柔道選手権東京大会 52kg級 優勝
2020年 グランドスラム・デュッセルドルフ 52kg級優勝
2021年 グランドスラム タシケント 52kg級 優勝
2021年 グランドスラム カザン 52kg級 優勝
2021年 東京オリンピック 52kg級 優勝
2022年 グランプリ・サグレブ 52kg級 優勝
2022年 世界選手権 52kg級 優勝
2022年 グランドスラム 東京 52kg級 優勝



・阿部さんは登校できない時期をどのように乗り越えましたか？

阿部：「コロナ禍の期間は、兄とずっとトレーニングや練習をしていたので、家族の存在は大きかったです。あとは、ほとんど兄の練習パートナーの方と四人で行動していたのですが、延期が決まってからオリンピックが開催されるまでの間、同じ目標に向かう仲間には精神的にも支えられました。」

・藤波さんは高校生でコロナ禍を経験していますが、どうでしたか？

藤波：「レスリングは相手と向き合っている競技なのに、コロナ禍ではそれができない状況になってしまいました。日々の練習はレスリングそのものよりも走り込みが中心になりましたが、そのおかげで基礎体力が結構ついたので、むしろよかったと思っています。」

パリ五輪で詩先輩と一緒に金メダルを獲りたいです (藤波)

逆境が「強くなれるチャンス」に変わります (阿部)



阿部 詩
Uta ABE



藤波 朱理
Akari FUJINAMI

ダイナミックかつ繊細な競技 柔道・レスリング

・柔道とレスリングの共通点や魅力を教えてください。

阿部：まず柔道という競技は、相手がいないと成立しません。ですから、しっかりと相手に感謝の気持ちを持って取り組むということが人間的にとっても成長させてくれる競技だと思います。それは大きな魅力でもあります。

藤波：どっちも相手との距離が非常に近いところが似ていますよね。柔道も相手の背中を畳につかせに行きますが、レスリングも同じく背中をマットにつかせに行くので、そういった部分も似ていると思います。

阿部：レスリングで背中をついたらフォール勝ちになるように、柔道も背中をきれいにつかせたら一本で勝ち。そして試合が始まったら相手ではなくむしろ自分に集中していることのほうが多いというところも似ている点かな？

藤波：そうですね。レスリングには大きくアクロバティックな技もあれば、細かい駆け引きもあつたりします。まためっちゃめっちゃ筋肉ムキムキな人でも細い人に負けたりますので、「筋力強い」ではなくメンタルや技術の部分が複雑に影響して勝敗が分かります。そういうところも面白さや魅力だと思っています。

阿部：これもレスリングと似ていると思います。が、相手をきれいに投げている場面や、接戦の時のお互いの表情や駆け引きにも注目してほしいですね。

・普段のトレーニングや試合の際に「気をつけてほしいこと」は？

藤波：普段はトレーニング中でも常に「これはレスリングのこの場面を使う動きだな」と考えながら取り組むようにしています。マットの練習

ではいかに試合に近づけるかを意識し、逆に試合ではいかに練習に近づけるかを意識します。

阿部：まわりの方々に感謝する気持ちを忘れないように日々過ごすことと、朱理ちゃんも言ったように、試合のような練習をして本番をイメージしながら稽古に取り組むことを大切にしています。

・プレッシャーをどのように克服していますか？

阿部：プレッシャーは感じます。でも今はプレッシャーに負けることはありません。感じるのがあたりまえだと思っ取り組んでいるので、日々の稽古であえて自分にすごいプレッシャーを与えるんです。稽古で苦しんでおけば試合のときにどれだけプレッシャーがあってもあまり気にならなくなりませぬ。だから、日々の稽古のほうに結構つらさを感じては多いです。

藤波：私は連勝記録とか、あまり考えないようにしています。あとは、たとえばオリンピックのメダリストのように、周りにはもつとずっと大きなプレッシャーを抱えている選手がいますから、自分は全然比へものにならないと思いがらやっています。試合の前はとにかくその試合のことだけに集中する、マットに上がったら無心にやるだけ！という心境になるまで準備して毎回挑んでいます。

小さな目標、挫折の積み重ねを経て、五輪の舞台へ

・これまでで一番悔しかった試合や転機となった経験は？

阿部：高校一年生のときのインターハイで二回戦負けしたことです。そのときが本当に一番悔しく、自分の力をまったく出せなかったので不完全燃焼という感じが今まで一番残っています。

ます。実はそのときに初めてプレッシャーを感じました。それに負けてしまったと思います。その頃は妙な自信があって、「絶対勝てる」と思っていたのに、それに見合う実力が伴わず、過信していたのでしょうか。この経験が今の自分を作っていると思っています。

藤波：昨年ケガしたときは本当に悔しかったです。自分が出場できず、他の日本代表選手たちが活躍する姿を見ている経験は初めてだったので、もうこう思うのは二度としたくない！と強く思いました。不甲斐ない自分ですごく悔しかったです。そのほか、転機といえば、中学生のときにずっと勝てなかった学年上の選手に初めて勝ち、自分の中で何かがすごく変わり自信になったのを覚えています。

・逆境ともいえる時期を乗り越えるために意識していることはありますか？

藤波：自分が意識するだけでなく、まわりの人たちの存在によって乗り越えさせてもらっていると感じます。今は、私の夢であるオリンピックで優勝することをしっかりともう一度心に刻み直し、気持ちを高めています。

阿部：「この経験によりますごく強くなれる」と思うようにしています。苦しい日々が続いても、これ乗り越えたら人間的にも競技のパフォーマンスとしてもまた一段階上がれるだろうと思うと、逆境が「強くなれるチャンス」に変わります。

・目標が見つからなかったり、夢を諦めそうになっている人たちにアドバイスをお願いします。

阿部：小さな目標から見つけていくといいんじゃないでしょうか。一日ごとでもいいので目標を設定しながら生活していくと、だんだんとその先のやりたいことややるべきことが見えてく

ると思います。「今日は一日」回落ちている「ミミを拾おう」とか、そういうことのほうが大きくて遠すぎる目標よりもいいんじゃないかと思えます。

藤波：私も一緒に、小さい目標を立ててそれを達成して、そうしたらまた次の小さい目標を立ててそれを達成してという、その繰り返しのように思います。

・パリ五輪に向けての思いや今後の目標と意気込みを聞かせてください。

阿部：東京五輪が終わったあとに自分でも想像していなかったような燃え尽き感があり、去年の世界選手権までの日々は違った苦しさがありました。また、次のオリンピックまで三年間になったためすぐに大会に出場しなければならず、ちよつとした焦りが出ることもあり、普段よりもモチベーションの維持が難しいと感じています。でも自分自身だけでなく、兄と二人揃っての二連覇が目標なので、それに向かって頑張りたいと思います。人生の目標としては、毎日幸せに過ごすことですね！

藤波：私は初めてのオリンピックなので、六月の予選でしっかりと勝ち切り、その後の世界選手権も必ず優勝することが今年の目標です。そのあとのパリ五輪でも必ず優勝し、詩先輩と一緒に金メダルを獲りたいです。私の人生の目標も同じで、毎日笑顔で過ごせたらいいなと思っています。

・将来、現役後にどのようになりたいですか？

藤波：引退しても教える立場になるなど、ずっとレスリングには関わっていきたくいです。

阿部：私も柔道の楽しさを教えたり広めたりしていきたいので、自分の道場を持つことが夢です。楽しみに将来を考えたいと思います。

詩
から
朱理へ

一問一答で他己紹介

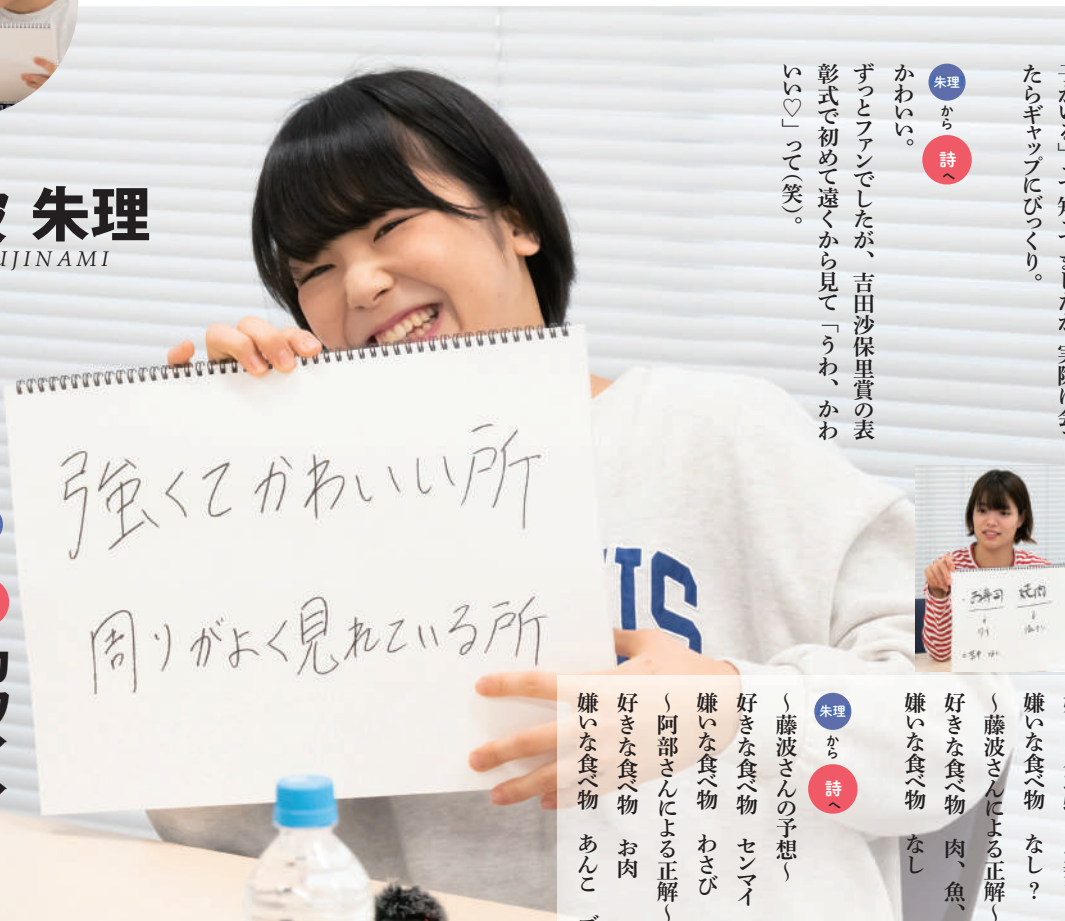
朱理
から
詩へ

競技は違っても、先輩後輩の関係を越えて、姉妹のように仲の良いお二人。トップアスリートの素顔を、お互いの直感・ホンネで紹介してもらいました。

詩 × 朱理 友だちトーク



藤波 朱理
Akari FUJINAMI



強くてかわいい所
周りがよく見れている所

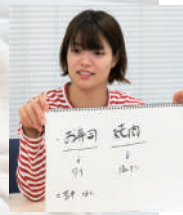
Q・お互いの第一印象

詩から 朱理へ
強くてかわいい！

前から「高三で世界選手権優勝!?すごい子がいる」って知ってましたが、実際に会ったらギャップにびっくり。

朱理から 詩へ
かわいい。

ずっとファンでしたが、吉田沙保里貴の表彰式で初めて遠くから見ても「うわ、かわさ♡」って(笑)。



Q・相手の好きな食べ物と嫌いな食べ物をズバリ予想

詩から 朱理へ

～阿部さんの予想～
好きな食べ物 お寿司、焼き肉
嫌いな食べ物 なし?

～藤波さんによる正解～
好きな食べ物 肉、魚、芋
嫌いな食べ物 なし

朱理から 詩へ

～藤波さんの予想～
好きな食べ物 センマイ お肉
嫌いな食べ物 わさび
～阿部さんによる正解～
好きな食べ物 お肉
嫌いな食べ物 あんこ ゴーヤ



Q・お互いの好きなところ

詩から 朱理へ

素直な心♡ 食べものを前にしたときも、ひとつひとつに目が輝いているのがすごく素直でかわいいと思います。

朱理から 詩へ

面白くてサバサバしているところ。私も三重出身ですが、詩さんは兵庫で、関西ノリがめっちゃ面白いなって。

詩から 朱理へ 「輝☆」

朱理から 詩へ 「愛♡」

※お二人ともマークつきで書いてくれました！

Q・一緒にいきたいところ

詩から 朱理へ

温泉/サウナ/階段トレーニング
この前温泉でたまたま会ったんだよね！

朱理から 詩へ

韓国/温泉旅行
運命的でした(笑)

カワイイ！
でも実は関西弁の
サバサバ&チャキチャキ系



Q・尊敬しているところ

詩から 朱理へ

目標に向かってまっすぐなところ。パリ五輪で優勝したい気持ちがあつてきついです。年下なのに学ぶことがあるなあと。

朱理から 詩へ

強くてかわいところ。よく周りが見えていところ。プレッシャーに負けず勝ち切る強さと、すごく周りに気を遣えるところも尊敬しています。

Q・この際だから聞きたいこと

詩から 朱理へ

今日の朝食は？

藤波..食パンとチキン

朱理から 詩へ

昨日の夜ご飯は？

阿部..お刺身とか海鮮系

Q・きつと彼女はこれナンでは生きていけないはず！

詩から 朱理へ

美味しいご飯。食べることがめっちゃ好きって言ってるんで(笑)。

朱理から 詩へ

リップクリーム。口が乾燥してるらしいです(笑)。



阿部 詩

Uta ABE

詩から 朱理へ

人柄とおなじく食べ物を見たときのリアクションも素直すぎ！



Q・プレゼントしたら喜んでくれそうなモノ

詩から 朱理へ

私の応援Tシャツ。それを着て試合のときに応援してほしいな！

朱理から 詩へ

リップクリーム(笑)！唇荒れてる時はメンソレータムの薬用が一番いいって言ってます。

Q・今の競技をやつていなかったら何をしていた？

詩から 朱理へ

陸上。そんな雰囲気ある。

朱理から 詩へ

チャリディング。ポンポン持っていそう！

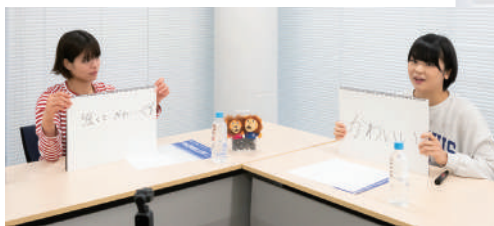
Q・スポーツをやつていなかったら何をしていたっけ？

詩から 朱理へ

グルメリポーター！食べ物を見た時のリアクションがすごい。この世の終わりのみたいな。

朱理から 詩へ

ファッションモデル。なんでも着こなせそうだし、なんだつてとにかくかわいい♡



対談企画 レスリング 柔道 阿部詩 × 藤波朱理

大学公式YouTubeチャンネルでは対談の様子を公開中！
競技中とは違う「素」な姿のお二人を是非、ご覧ください！
(2023年2月16日に取材しました。)

(対談番外編)
競技や夢・目標については真剣に、プライベートについては笑いを交えて楽しく語ってくれたお二人。最後に、阿部さんの卒業後、今後の交流について聞きました。

Q・今後のお二人の関係はどうなる？

阿部..うーん、もういいかな(笑)。
冗談です！ごめんごめん。
藤波..もういいかなとか言つて！ひどい(笑)。競技のことはもちろんですけど、それ以外のこと例えばファッションのこととかもいっぱい教えてもらいたいです！
阿部..これからも今までどおりプライベートメインで仲良くできたらいいな。あまり競技のことは話すと息苦しくなるので、二人でいるときはメリハリつけて楽しんでいたら嬉しいです。

日体大を代表するアスリートお二人の貴重なお話を聞くことができました。ありがとうございました。

タッグを組んで万全の対策を

教員、指導者、公務員だけが日体大生の就職先ではない！ 例年多くの一般企業に学生たちが内定しています。日々の授業をはじめ、スポーツや部活動を通して培われた日体大生の強み・個性は、あらゆる業種・職種から期待を集めています。その理由を検証してみましょう。

2/16・2/21
実施レポート

～企業人事採用担当者との～

面接 練習道場

自分らしい 伝え方を見つける 面接練習道場とは？

就職活動の際、企業・公務員に関わらず、面接選考が行われます。その際、「自分らしさ」を「自分の言葉で伝えられるようになる」ことを目的として、毎年1回「面接練習道場」を実施しています。過去参加した学生の多くは、希望する進路先から内定を獲得したり、後悔なく自分の想いをぶつけることができたこと、非常に満足度の高い機会になっています。

その要因としては、長らく企業人事採用に携わり、本学の学生を数多く見てきている面接のプロ(採用者目線の方)のご協力があるからです。担当者の方には「学生時代に頑張ったこと(ガクチカ)と自己PR」に特化して、半日に学生10名ほどご指導いただいています。一人ひとりに100%以上の熱量で支援いただいた結果が毎年、参加学生の満足度100%に繋がっているのだと実感しています。どのような受講感想・学びがあるかについては、参加した学生の感想をご覧ください。

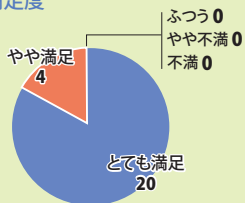
■実施形態／学生①「面接実施者」／学生②「横から見学」／学生③「面接官側で見る」のローテーション方式で実施

■タイムスケジュール

13:00～13:50	模擬面接1回目(面接1人12分×3、フィードバック14分)
14:00～14:50	模擬面接2回目(面接1人12分×3、フィードバック14分)
15:00～15:50	模擬面接3回目(面接1人12分×3、フィードバック14分)
16:00～16:25	本日の振り返り ※学生・企業様の感想共有

参加した学生の感想

参加満足度



よかったこと

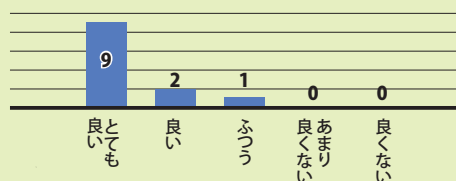
- 面接練習を初めて行なったが、今後やるべきことを明確に理解することができた。最終面接や面接が終盤になってくると、対面での面接は必要不可欠であるため、多くの人事の方と練習を積むことができて良かった。
- 本番さながらで細かいところまでフィードバックをして頂けた。
- 企業の方から直接フィードバックを頂くことができ、改めて自分に足りない事や、新しい発見も多く、とてもためになりました。
- 自分の弱点を知ることができた。
- 自分の課題である点を厳しく指導して頂けたと共に、今後どのように改善したら良いかまでフィードバックがあった。
- 自分で気づけなかったことを指摘して頂けたことで改善に活かせる。

最も学べたこと

- ガクチカと自己PRは、どんな人が聞いても理解できるような内容を自分の言葉で説明することが特に大事だと感じた。
- 自己PRなどで意見を頂くことが出来、話をまとめる力を付けなければならないと思った。自己分析をすることで自分の魅力を知ってもらうことの大切さを学んだ。
- 良いことを言おうとするのではなく、自分の考えや素直な気持ちをしっかりそこに組み込むことが重要と気付いた。
- 面接で伝えるべき点を整理することが重要だと学んだ。
- 面接官側としての経験ができたため、採用者の目線や気持ちが理解できた。
- ガクチカや自己PRを話すときは、その状況の背景や課題を話した上で、自分がどのようなことに取り組んでどのような評価を得たかまで話せると良いことが学べました。
- フィードバックの中で、エピソードの出し方を教えて頂いた。どの場面でのエピソードをどう出すのか、それは多すぎても少なすぎてもいけないため、言葉選びをしなければいけないと思った。

企業人事採用担当の感想

学生の印象について



参加学生に対する印象

- 何事にも一生懸命で好感が持てます。
- やはり日体大生らしく、元気な学生が多かった。
- 予想よりも質問をしてくる学生さんが多かったです。誰かに言われて来たのではなく、目的を持って参加している学生さんが多いように感じました。
- 第一印象は良いです。あとは磨けば光るはずですよ。

人事採用担当者から見る日体大生の強み・弱み

- 快活さがあり、根気強く物事に励める方が多い印象があります。
- 部活動を含めオリジナルの経験、語れる経験が豊富にあることが強みだと感じますが、それを上手く伝えられないことが弱みかと思いました。
- 強み：元気、ハキハキ、素直さ、挫折や失敗から逃げない、課題を見つけやり遂げる、探究心
- 弱み：スポーツ以外の継続した経験、好奇心、視野の広さが乏しい
- 秀でるものを持っている点は大きな強みです！一方企業側の期待が大きいため、そのイメージに合わない学生さんの場合、ギャップが生じてしまうかもしれません。

学生支援センターと企業が

人事採用担当者に聞く 日体大生の強みと期待

自分の経験や価値観を、自分の言葉で自信をもって伝えてください



神奈川トヨタ自動車株式会社
人材開発部 リクルート室
室長 堀江 まゆみ様

採用側から見て、日体大生の強みはどのように感じていますか？

大学を訪問して感じることは「日体大生の印象の良さ」です。キャンパス内ですれ違う学生の皆さんは、気持ちの良い挨拶をしてくれます。また、実際の採用面談で日体大生と話して感じることは、「主体性がある」ことです。目標達成のために自分で考え、動いている方が多いです。採用担当になつて13年、過去一番優秀だと思った学生も日体大生です。

あえて日体大生に要望(注文)するならばどんな点でしょうか？

強いてあげるなら、ある意味オーラがありすぎるでしょうか(笑)。自分に自信があることはとても大切ですが、時にはそれが「自信過剰」な印象を与えてしまうこともあります。『相手に良い印象を与えるには?』と考えて行動すると良いと思います。

面接練習道場を振り返って、講評(よい点・改善点)をお願いします。

面接が初めてという方が多かったです。皆とても一生懸命で好感が持てました。また、こちらのアドバイスも、1つも聞き漏らさず自分のモノにしようというメモをとり、質問をたくさんしてくれました。学生時代の取り組みも主体的に取り組

んでいる方が多く、素晴らしいと思います。ただ、話すことの整理はまだまだだと思えます。自分の中での取り組みを振り返って、「伝えたいこと」「伝えるべきこと」「伝えなくてもいいこと」など、話を整理しておくことが大切です。

営業(販売)の仕事の魅力はなんですか？

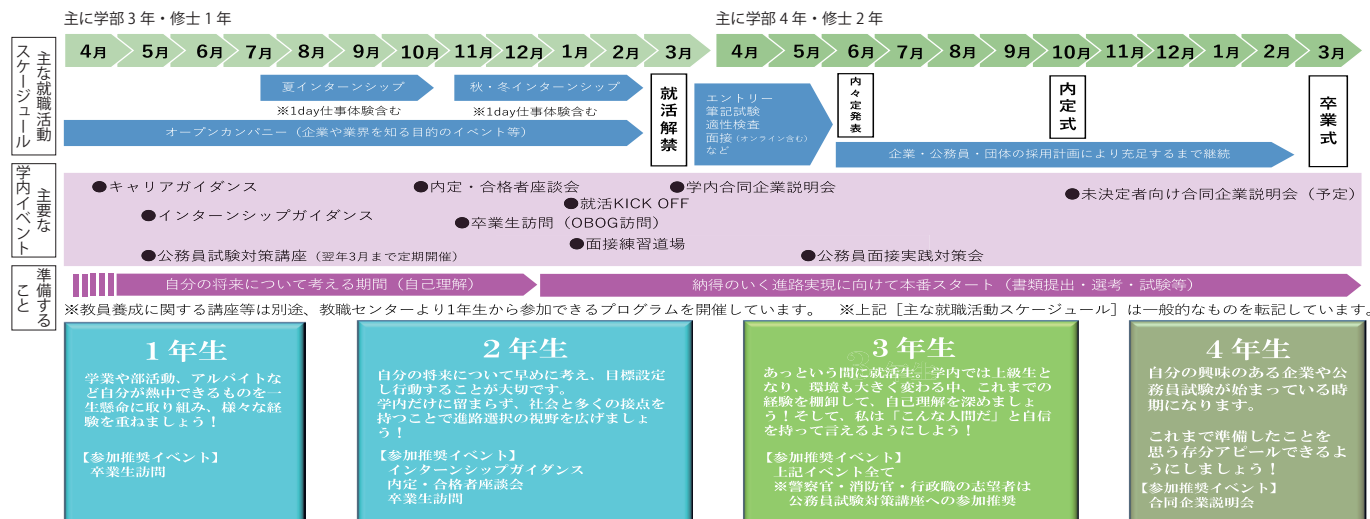
「会社の顔」として、最前線で活躍できることが魅力です。自分が会社の代表としてお客様と接することを考えるとワクワクしませんか？私は就職活動をしていた時、会社の顔として働きたくて営業職に絞って活動していました。世の中にはたくさんの営業の仕事があり、営業スタイルも様々です。一括りに「営業」と考えずに、色々な会社の話聞いて、どのような営業をするのかを考え、自分が働いている姿をイメージしてみてください。自動車営業は、お客様に「あなたから買いたい」と言っていただけのことになりがたい感じられる仕事です。また、購入していただいた後もお客様と信頼関係ができ、深く長い付き合いになる仕事です。興味を持っていただけたら、ぜひ話を聞きに来てください。

そのほか就活生に向けて就職活動のアドバイスをお願いします。

就職活動は、内定をとることがゴールではありません。また、誰かと比較して成功か失敗かを決めることでもありません。「自分の価値観」と「企業の価値観」のマッチングを図って、「ここで働きたい」と思える企業を見つけてください。そして、社会に出てからも自分の理想の姿を実現するためにイキイキと働いてください。日体大生の皆さんが、社会に出てから活躍されることを全力で応援しています！



進路実現に向けたキャリア形成スケジュール(目安)



早い時期から将来について考え、行動することが大切です！学生支援センターでは学年問わず進路相談することができますので、いつでもご利用ください。キャリアカウンセリング等における有資格者が両キャンパスに配置しております。

■日本体育大学

Table with columns: 学部, 学科, 区分, 志願者, 志願者(女子), 受験者, 受験者(女子), 合格者, 合格者(女子), 競争率. Includes sections for 体育学部, スポーツ文化学部, スポーツマネジメント学部, 児童スポーツ教育学部, 保健医療学部.

■日本体育大学 編入学

Table with columns: 学部, 志願者, 志願者(女子), 受験者, 受験者(女子), 合格者, 合格者(女子). Rows for 体育学部, スポーツマネジメント学部, 児童スポーツ教育学部.

※スポーツ文化学部、保健医療学部は出願なし

■日本体育大学大学院 教育学研究科 Ⅱ期試験

博士前期課程(募集人員: 20名/Ⅰ期・Ⅱ期合わせて)

Table with columns: 科目, 志願者, 志願者(女子), 受験者, 受験者(女子), 合格者, 合格者(女子). Includes sections for 推薦入試, 公募制推薦入試, Ⅰ期試験, Ⅱ期試験, Ⅰ期+Ⅱ期.

博士後期課程(募集人員: 5名/Ⅰ期・Ⅱ期合わせて)

Table with columns: 科目, 志願者, 志願者(女子), 受験者, 受験者(女子), 合格者, 合格者(女子). Includes sections for Ⅰ期試験, Ⅱ期試験, Ⅰ期+Ⅱ期.

【正規課程外】

Table with columns: 研究生, 2名 (体育科教育学)

■日本体育大学大学院 体育学研究科

【博士前期課程】募集人員Ⅰ期+Ⅱ期合わせて 37名

- ①体育科学学位プログラム+体育実践科学学位プログラム 25名
②コーチング科学学位プログラム+コーチング実践科学学位プログラム 12名

Large table with columns: 学位プログラム, コース, 一般選抜, 社会人選抜, 外国人選抜, スポーツ選抜, 志願者合計, 合格者合計. Includes sections for Ⅰ期試験, Ⅱ期試験, Ⅰ期+Ⅱ期.

【博士後期課程】募集人員Ⅰ期+Ⅱ期合わせて

- ①体育科学学位プログラム 6名
②コーチング科学学位プログラム 3名

Table with columns: 学位プログラム, コース, 一般選抜, 社会人選抜, 外国人選抜, 内部進学選抜, 志願者合計, 合格者合計. Includes sections for Ⅰ期試験, Ⅱ期試験, Ⅰ期+Ⅱ期.

【正規課程外】

Table with columns: 研究生, 1名 (身体教育・健康教育コース)

■日本体育大学大学院 保健医療学研究科 Ⅱ期試験

修士課程(募集人員: 8名/Ⅰ期・Ⅱ期合わせて)

Table with columns: 科目, 志願者, 志願者(女子), 受験者, 受験者(女子), 合格者, 合格者(女子). Includes sections for Ⅰ期試験, Ⅱ期試験, Ⅰ期+Ⅱ期.

博士課程(募集人員: 各専攻2名/Ⅰ期・Ⅱ期合わせて)

Table with columns: 専攻, 志願者, 志願者(女子), 受験者, 受験者(女子), 合格者, 合格者(女子). Includes sections for Ⅰ期試験, Ⅱ期試験, Ⅰ期+Ⅱ期.

令和5年度 日本体育大学 役職者一覧

【学長・副学長】	
学長	石井 隆憲
(企画・管理・運営担当)	
副学長	水野 増彦
(教学・学生生活担当)	
副学長	八木沢 誠

【学長室=内部質保証機関】	
室長	近藤 智靖 (兼)
室長補佐	松浪 登久馬

【IR室】	
室長	大石 健二

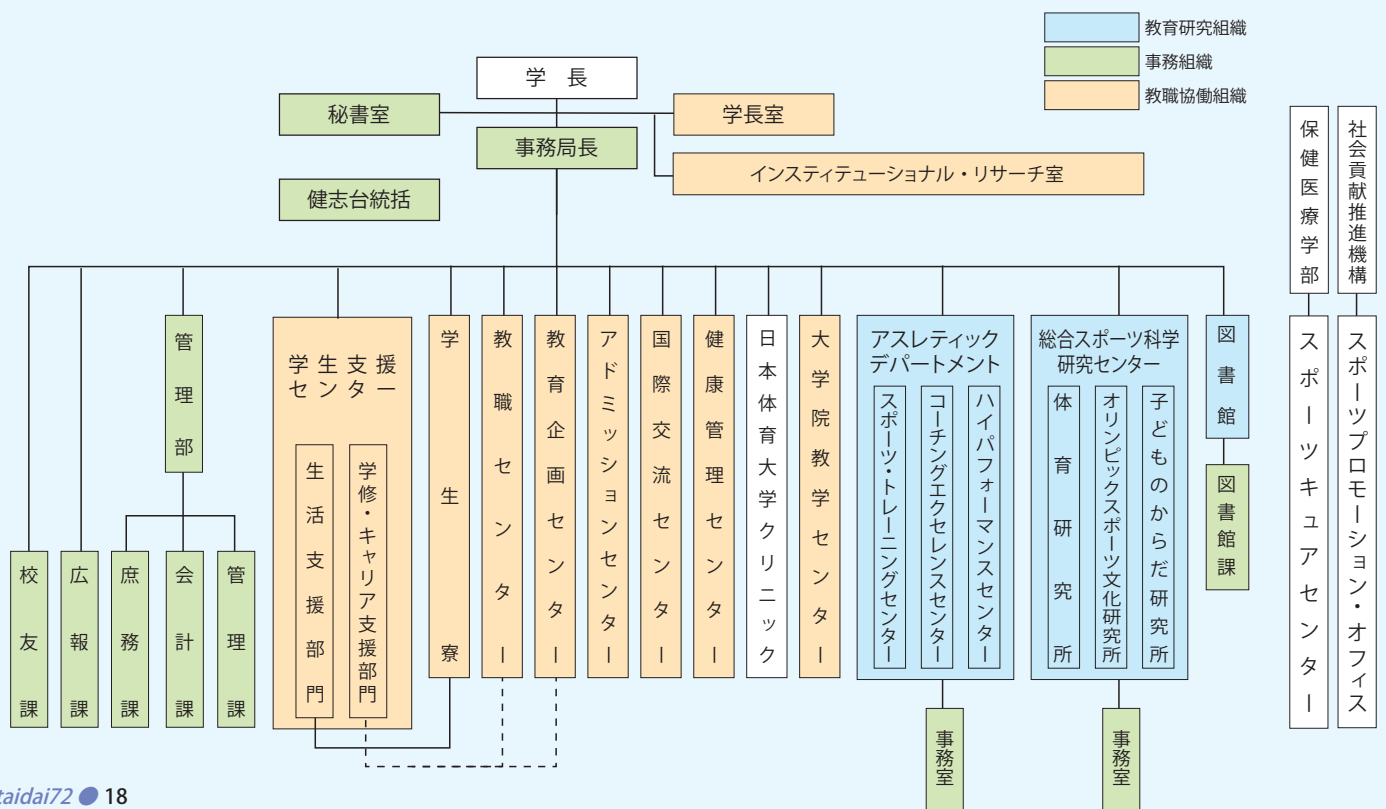
【教学組織】	
研究科長代表	関根 正美 (兼)
体育学研究科長	関根 正美
体育科学研究科長	関根 正美 (兼)
教育学研究科長	近藤 智靖
保健医療学研究科長	横田 裕行
体育学部長	野井 真吾
体育学科長	大本 洋嗣
健康学科長	横山 順一
体育学部長補佐	小林 正利 (兼)
体育学部長補佐	梶 規子
スポーツ文化学部長	岡出 美則
武道教育学科長	山本 洋祐
スポーツ国際学科長	山口 和之
スポーツマネジメント学部長	齊藤 隆志
スポーツマネジメント学科長	青柳 徹
スポーツライフマネジメント学科長	小泉 和史
児童スポーツ教育学部長	須永 美歌子
児童スポーツ教育学科長	中島 龍一
児童スポーツ教育コース主任	稲田 結美
幼児教育保育コース主任	齊藤 多江子
保健医療学部長	中里 浩一
整復医療学科長	久保山 和彦
救急医療学科長	小川 理郎
保健医療学部長補佐	木村 直人 (兼)

【附置機関等】	
図書館長	木村 直人
学生支援センター長	北島 洋美
副センター長	森井 大治
学修・キャリア支援部門長	森井 大治 (兼)
副センター長	米地 徹
生活支援部門長	米地 徹 (兼)
教職センター長	佐藤 浩
副センター長	大塚 幹太
アドミッションセンター長	三宅 良輔
副センター長	竹腰 誠
大学院教学センター長	関根 正美 (兼)
教育企画センター長	小林 正利
副センター長	大石 健二 (兼)
総合スポーツ科学研究センター長	岡本 孝信
体育研究所長	中里 浩一 (兼)
オリンピックスポーツ文化研究所	依田 充代
子どものからだ研究所	野井 真吾 (兼)
アスレティックデパートメント長	西山 哲成
アスレティックデパートメント長補佐	横田 匡俊
ハイパフォーマンスセンター長	杉田 正明
コーチングエクセレンスセンター長	伊藤 雅充
スポーツ・トレーニングセンター長	黄 仁官
国際交流センター長	金田 英子
健康管理センター長	平沼 憲治
日本体育大学クリニック院長	平沼 憲治 (兼)
寮監長	古澤 伸晃
(保健医療学部)	
スポーツキュアセンター長	伊藤 譲

令和5年4月1日現在

令和5年4月1日現在

事務組織



第33回 リーダーズキャンプを行いました

令和5年2月27日(月)、東京・世田谷キャンパス記念講堂 及び 各教室にて第33回リーダーズキャンプを行いました。

「リーダーズキャンプ」は、学友会団体の次年度主将・副主将又はそれに準ずる者が集い、団体内での課題や問題などを他団体と共有し相互の意見や考えを交換し解決・改善へと導くことおよびリーダーについて深く考え、リーダーとしての思考の幅を広げ、体育人としての意識向上に繋げることを目的に開催しています。

コロナ禍前は、国立オリンピック記念青少年総合センターにて1泊2日の日程で行われていましたが、ここ数年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン形式での開催を余儀なくされ、今年度、ようやく3年振りに対面形式で開催することができました。『リーダーの存在意義』というテーマに基づき班に分かれ討議を行い、その討議結果を踏まえ劇を製作し発表を行いました。

参加者からは「今まで他団体と関わることがなかったため良い機会になった」「リーダーについて考えを深めることが出来たので今後役に立たい」という前向きな感想を多くいただき、参加者にとって有意義な時間となったことが伺えました。



令和4年度学友会祝勝会を開催いたしました

令和5年3月2日(木)、東京・世田谷キャンパス 記念講堂にて、令和4年度 学友会祝勝会を開催いたしました。

学友会祝勝会とは、学友会団体の活躍を祝い讃えるとともに、今後の活動の推進と本学の発展を目的とした会です。石井学長より祝辞を頂いた後、学友会会長八木沢先生より学友会会長賞受賞団体にクリスタル盾の贈呈を行いました。また、会の終わりには、和太鼓演奏・リーダー公開・エッサッサが実演され、会場は大いに盛り上がりました。

学友会会長賞は優秀な成績を取めた団体並びに学友会の発展に大きく貢献した団体を対象に授与されます。今年度は14団体が受賞いたしました。

【学友会会長賞受賞団体】

陸上競技部、体操競技部、ソフトテニス部、レスリング部、フェンシング部、少林寺拳法部、カヌー部、自転車競技部、トライアスロン部、ダンス部、ライフセービング部、アルティメット部、エアロビック同好会、スポーツライミング部



「KARAKUSA CAFE」オープン!

東京・世田谷キャンパス スポーツ棟に「KARAKUSA CAFE」が令和5年3月19日(日)にオープンいたしました。1、2階のお席はゆったりとした空間となっており、コーヒーやソフトクリーム、手作りのスイーツ、軽食などご利用いただけます。

【1階：22席、2階：48席(6人掛けボックス席×8)】

また、24時間利用できるキャッシュレスの「コーヒーマシン」や「冷凍弁当自販機」も設置しておりますので皆さまぜひご利用ください。

営業時間：10:30～17:00(平日のみ)

※各諸行事、授業日程等の関係で変更有り

